

## 第 17 回会員交流のつどい

### —わが社の看板商品の表彰・基調講演・交流懇談会—

企業の発展と食文化の振興に寄与しているロングラン商品を「わが社の看板商品」として表彰します。表彰式後、当該会員により、開発の経緯、商品価値の維持、リニューアルの工夫などの解説をして頂きます。また、基調講演は、瀬戸市無形文化財・御深井釉技法保持者である陶芸家の第三十一世・加藤唐三郎先生にお願いしました。

基調講演終了後、交流懇談会を開催し、情報交換をしながら、懇親と交流を図って頂きます。

奮ってご参加くださるようお願いいたします。

主 催 包装食品技術協会

(日 時) 平成26年11月19日(水) 15:00~20:00

(場 所) レセプションハウス 名古屋通信会館 6F 菊 表彰・受賞講演、基調講演  
6F 葵 交流懇談会

〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番6号 (TEL.052-551-5111)

(内 容) 15:00~ 会長挨拶  
15:05~16:20 わが社の看板商品 表彰 および 受賞講演  
○ 商品「ソフト塩」 株式会社 味食研  
○ 商品「守口漬」 株式会社 大和屋守口漬總本家  
○ 商品「ラムネ菓子」 安部製菓 株式会社  
16:25~17:30 基調講演  
演 題: “瀬戸のやきもの” ~歴史から今・・・~  
演 者: 第31世 加藤 唐三郎 氏 (瀬戸市無形文化財 御深井釉技法保持者、)  
講演内容: 猿投古窯が原点で鎌倉時代、陶祖影政の出現により飛躍的に瀬戸の焼き物が発展してきた流れと我が家の江戸時代・尾州尾張徳川御用窯の歴史、そしてお城で焼かれた御深井(おふけ)焼にかかわる話、そして現代の瀬戸の焼き物の話。  
17:40~20:00 交流懇談会 (お楽しみ袋を準備しております)

- (参加費) 1名につき 5,000円
- (申込方法) 申込書をFAXまたは郵送で協会事務局までお送り下さい。 申込書を確認後、折り返しFAXまたは郵便で「参加票」をお送りします。 参加費は、銀行振込で、11月12日(水)まで(または貴社御指定日)に送金願います。 ご送金後の返金には応じかねますので、代理の方がご参加下さい。
- (申込先) 包装食品技術協会 事務局 : 〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2-1-1  
あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター 内  
TEL 052-521-9316、FAX 052-521-1323
- (申込締切) 平成25年11月12日(水)
- (振込口座) 三菱東京UFJ銀行浄心支店 普通0704266  
包装食品技術協会 (手数料はご負担願います)
- (会場案内) レセプションハウス 名古屋通信会館  
地 下 鉄: 東山線・桜通線 名古屋駅下車 10番出口より徒歩3分  
J R・名鉄: JR 東海・近鉄 名古屋駅下車 名鉄 新名古屋駅下車徒歩8分  
市 バ ス: 名駅系統 名古屋駅停留所下車 徒歩5分

..... キリトリセン .....

平成26年 月 日			
FAX 052-521-1323			
包装食品技術協会 事務局 宛			
第17回会員交流のつどい 参加申込書			
会社(団体)名			
所在地	〒		
担当者	氏名		所属
	TEL		FAX
	E-mail		
参加者	氏名		所属・役職
	氏名		所属・役職
	氏名		所属・役職
	氏名		所属・役職
	氏名		所属・役職
該当する場合、レ印を付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 請求書必要			